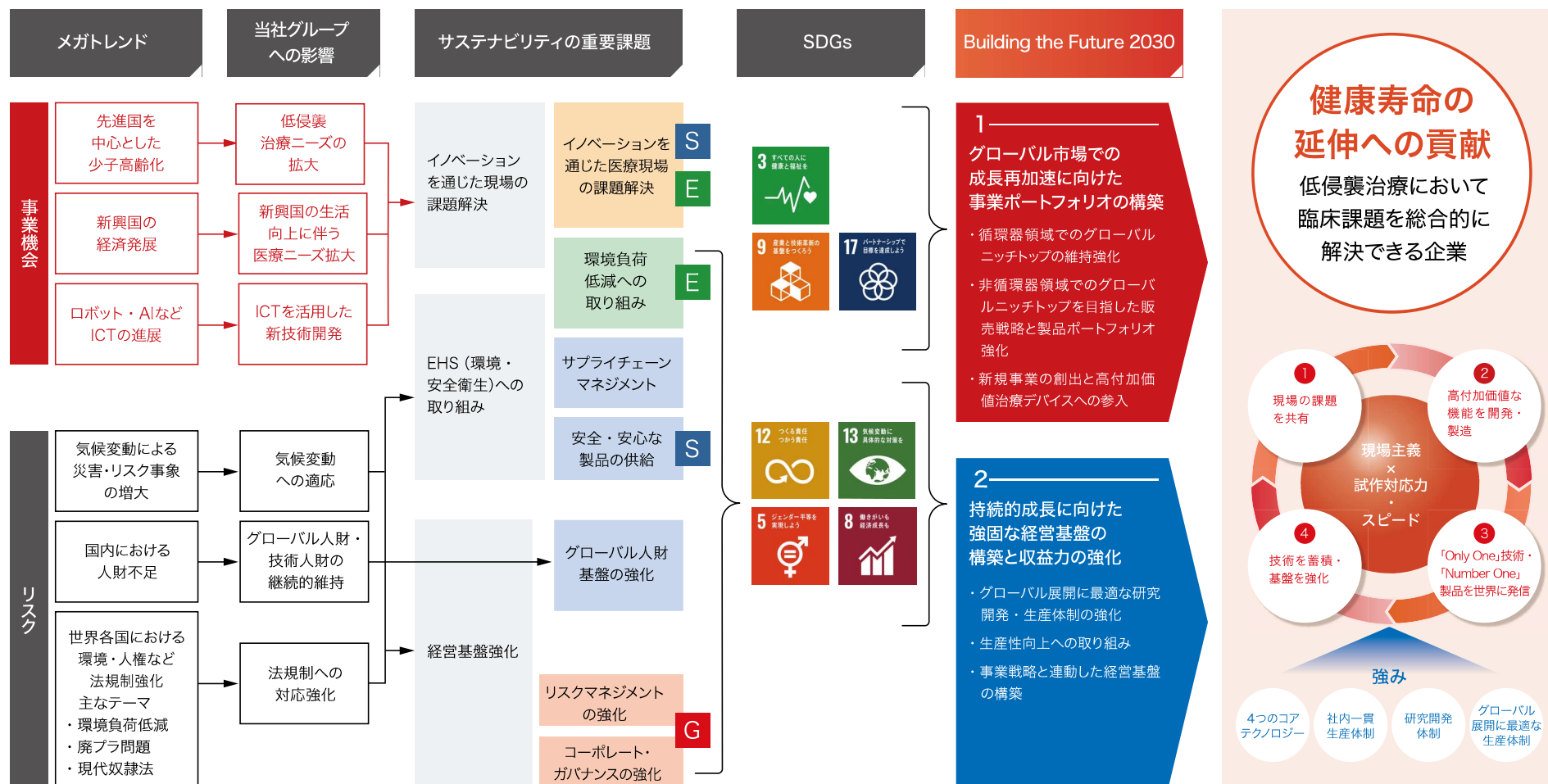


2-6 環境認識と重要課題（マテリアリティ）

健康寿命の延伸への貢献を目指す当社グループの価値創造に事業環境の変化が与える影響を鑑み、重要課題（マテリアリティ）を特定しています。



2-7 重要課題（マテリアリティ）への取り組みと進捗

重要課題(マテリアリティ)に対しては、事業戦略、経営基盤強化の両面から取り組み、当社グループと社会のサステナビリティの実現を目指します。

重要課題		取り組み	2025年度実績
イノベーション を通じた現場の 課題解決	イノベーションを通じた 医療現場の課題解決 (→54ページ参照)	●患者様の肉体的・精神的・経済的負担を軽減する製品の開発（メディカル事業） ●顧客ニーズに対応した製品の開発（デバイス事業） ・現場との協働 ・研究開発体制の強化 ・技術力の向上（技術戦略・知的財産戦略） ・グローバル生産体制の強化 ・DXの推進	世界の医療と人々のQOL向上 当社の製品が救う患者様の数 （当社推計） 年間375万人 ・売上高研究開発費比率 10.2% ・特許権/意匠権保有件数 1,014件 ・設備投資金額 8,447百万円
	E 環境負荷低減への取り組み (→81ページ参照)	●CO₂排出量削減の取り組み推進、再生可能エネルギーの利用など ●地域清掃活動など各拠点で環境保護のための取り組みを実施	・Scope1+2削減目標 → 2030年までに2022年6月期比で30%削減 ・Scope3削減目標 → 2023年6月期の売上高原単位排出量を維持
	S サプライチェーンマネジメント (→94ページ参照)	●「朝日インテックグループ調達方針」に基づく法令・社会規範遵守 ●安定供給・高品質維持のためのサプライヤー監査	グローバルに常に安定した供給体制を構築
EHS (環境・安全衛生) への取り組み	安全・安心な製品の供給 (→96ページ参照)	●グループ共通のポリシーに基づく「品質方針」による品質保証の整備 ●品質マネジメントシステムの認証取得や外部監査の受け入れ	・外国人管理職比率（グローバル）*1 64.9% ・女性管理職比率（グローバル）*1 33.5% ・女性管理職比率（単体）*2 14.3% ・新卒技術系採用女性比率 20.5%
	グローバル人財基盤の強化 (→65ページ参照)	●大規模災害への対応、BCP（事業継続計画） ●情報セキュリティの強化	
	G リスクマネジメントの強化 (→124ページ参照)	●人財マネジメント（人財ビジョンの浸透・人事制度改革） ●働きがいのある職場づくり（健康経営、ダイバーシティ推進）	安全と信頼を基盤とした事業継続
経営基盤強化	コーポレート・ガバナンスの強化 (→124ページ参照)	●取締役会の実効性の向上 ●指名・報酬諮問委員会の設置	取締役のダイバーシティ強化（女性比率16.7%）

目標

健康寿命の延伸への貢献

低侵襲治療において臨床課題を
総合的に解決できる企業

*1 当社グループにおける各規定の管理職基準に基づき算定しています。 *2 有価証券報告書の開示基準を適用して算定しています。